



朝かけ通信

知多市立東部中学校
第6-3号通算495号
令和6年6月27日
TEL: 0562(34)3770
E-mail: tobu-j@chita-c.ed.jp

修学旅行

6月4日(火)から6日(木)までの3日間、3年生が修学旅行に行きました。ディズニーシーや分散研修など、全ての行程を無事に終え、3年生にとって大きな成果を上げた修学旅行になりました。

修学旅行で最初のイベントの国会議事堂見学。普段は国会議事堂に興味をもっていなかったため、楽しみだとは思っておらず、ディズニーのことばかり頭にあった。しかし、想像よりも広く大きかった。中には、天皇がお休みになられる御休所や板垣退助、伊藤博文ら偉人の銅像、都道府県の木が植えられた前庭など、普段目にしないようなものばかりで楽しかった。国会議事堂の見学は、僕が国会に少しだけ興味をもつきっかけになった。

修学旅行の企業訪問で、私の班はエジプト大使館を訪問しました。最初にエジプトに関する動画や話を聞きました。初めて知ることばかりで興味深かったです。最後には民族衣装を着させていただき、記念撮影をしました。エジプトという国に興味がわき、実際に行ってみたくなりました。この修学旅行では友達との仲を深め、良い思い出を作ることができました。この日のために、準備してくれた先生方や実行委員の人達に感謝したいです。

待ちに待った修学旅行では特に2つの思い出ができました。それは初日のディズニーシーと、2日目の企業訪問です。ディズニーシーでは天気に恵まれ、友達とアトラクションに乗ったり、話しながら回ったりしてとても楽しかったです。企業訪問では、東京証券取引所に行き、ニュースでしか見たことがない光景を実際に目にし、取引現場の大きさや働く人の熱心な姿など、どれも目を見張るものでした。9年間を共に過ごした仲間と、一生忘れられない最高の思い出を作ることができました。

私は初めて実行委員長という仕事に挑戦しました。不安もありましたが説明会や原稿作りを通してやりがいを感じました。修学旅行中はみんなの笑顔がとても幸せそうで、帰りのバスや新幹線でも笑顔が絶えず、最後まで明るく私達らしい修学旅行になりました。3日間を通してこの思い出に関わることができてよかったと思います。みんなが大人になって振り返った時、この修学旅行がスローガン通り「忘れられない思い出」となっていてほしいです。

僕は修学旅行という行事を通して、仲間との絆をより深めることができましたと思います。特にそれを強く感じたのは2日目の東京班別分散研修です。初めての場所、初めての体験にも関わらず大成功したのは、事前の下調べを入念に行ったり、仲間との電車の時間を何度も確認したりして協力し、お互いに助け合うことができたからです。その過程で仲間とより絆を深めることができましたと感じます。この仲間たちとともに、これからの時間をより充実させていきたいです。

この修学旅行で改めて感謝の大切さに気付きました。私は知らない土地へ行ったり、知らない人に会ったりすると緊張してしまい感謝を上手に伝えることが難しくなってしまいます。ですが今回の企業訪問では、企業の方からしても私達と会うのは初めてなのに、温かく迎え入れてくれて、本当にありがたく感じました。この経験を生かしてこれからは、出会う人、物すべてを大切に感謝する事を心がけていきたいです。



生徒総会

5月23日(木)の6時間目に生徒総会を行いました。10の委員会や生徒会執行部から、委員会活動の目標や年間活動計画が提案されました。各委員会が企画するキャンペーンや各学年議会が企画・運営する学年レクなど、どれも東部中学校をよりよくしていこうという提案ばかりで、全ての議題が可決されました。生徒会会則第3条に「東部中学校の全生徒をもって組織する生徒会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行う。」と書かれています。東部中生全員で、東部中学校をより明るく、



より生活しやすい学校にしていきたいと思います。